

セコムのCSRへの取り組み

■ CSRについての基本的考え方

セコムは、「企業と社会が共に持続的に発展することが重要である」との考え方を根底において、

「社業を通じ、社会に貢献する。」

「社会に貢献する事業を発掘、実現しつづける責任と使命を有する。」

「常に革新的でありつづける。」

という企業理念のもと、CSR(企業の社会的責任)を「戦略的CSR」と「基盤的CSR」に整理し、さまざまなテーマに取り組んでいます。

■ ステークホルダーとのコミュニケーション

セコムは、ステークホルダーへの説明責任を果たすために、WebサイトやCSRレポートをはじめとする各種レポート、評価機関からの調査票などを通じ、ESG情報開示を拡充しています。

また、ステークホルダーからいただいたご意見は、各会議における報告や関連部門へのフィードバックを通して、情報の共有・活用を図っています。

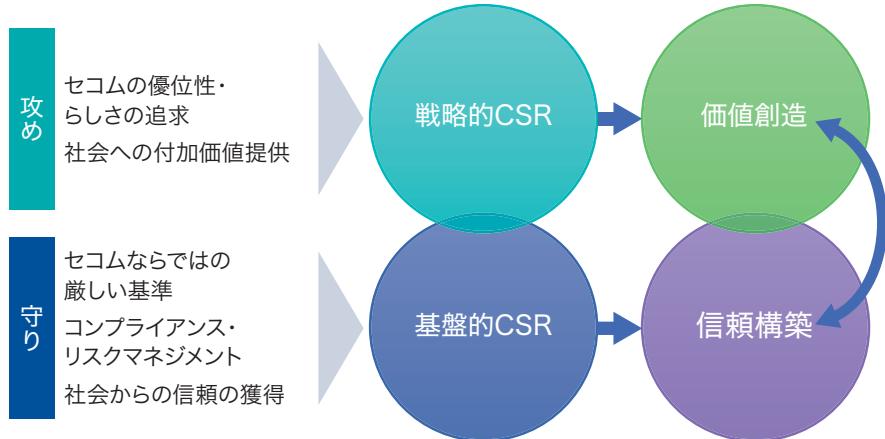
■ 社会課題の解決を図る「戦略的CSR」

セコムの競争力の源泉である「技術力」「人財」「オペレーション・コントロール体制」と、事業インフラの中核拠点である「データセンター」を基盤とするビッグデータを有効活用し、“ALL SECOM”でさまざまなサービス・商品を創出しています。

変わりゆく社会に、変わらぬ安心を提供する「あんしんプラットフォーム」構想の実現により、社会とのつながりを強め、さまざまな社会課題を解決することで社会と共に成長を続け、持続的な企業価値の向上をめざしていきます。

■ 社会的信頼獲得の土台となる「基盤的CSR」

社会に「安全・安心」を提供するというセコムの事業の特性上、我々の理念や行動が社会から評価され、信頼を得ることが事業継続の基盤となります。従って、コンプライアンスの徹底やビジネスリスクへの対処にあたっては、創業時から法令遵守等を超える独自の厳しい基準で取り組んでいます。



■ 基盤的CSRの主な取り組み

基盤的CSRへの取り組みを、社会的責任に関する国際規格であるISO26000の中核主題に準じて整理すると、次の通りです。

1. 消費者課題

セコム独自の高品質なサービスを提供するため、セキュリティサービス事業においては、研究開発からメンテナンスまでのすべてのプロセスで高い安全性・信頼性を確保する仕組みを構築し、社員の知識と技能を高める人材育成に取り組んでいます。

また、お客様訪問やセコムお客様サービスセンターなどを通じ、お客様の声に常に耳を傾け、さらなるサービス品質の向上に努めています。



知識・技能を高める人材育成

2. 人権・労働慣行

社員が生き生きと仕事をし、自己実現していくことが組織の発展につながると考え、個性と能力を伸ばす人材育成を行い、人権尊重の社員教育と組織運営を行っています。

また、社員の安全衛生やワーク・ライフ・バランスの充実・向上に注力し、健康管理や休暇・休業の仕組みを充実させています。

3. 環境

セコムがめざす安全で快適な暮らしの基盤が地球環境の保全であるという認識のもと、全社員で「環境基本理念」、「環境基本方針」を共有し、地球温暖化防止や資源有効利用などの環境施策の推進と法令遵守等の強化に取り組んでいます。



セコムグループ環境会議

4. 地域・社会への貢献活動

「安全・安心」を社会へさらに広めることや、雇用の創出・地域社会の発展を通じて地域に貢献することも、セコムの使命です。

この認識のもと、子どもや女性、高齢者に対する防犯意識の啓発活動や、自然災害による被災地の支援活動など、さまざまな社会貢献活動を行っています。



熊本地震被災地の仮設住宅に設置したセコムのAED

5. 公正な事業慣行

サプライヤーの皆様との協力を深めて、相互理解と法令遵守のもとで、高品質なサービス・商品を提供する体制を構築しています。

また、人権保護や労働安全衛生、環境保全など、バリューチェーン全体でCSRの理解促進と対策強化を進めています。

6. 組織統治

持続的に企業価値を向上させるために、経営の効率性と透明性を高めるべく、独立社外取締役の設置など、コーポレート・ガバナンスの充実をはかり、経営陣主導のもと、コンプライアンス体制の強化と情報開示の徹底などに、積極的に取り組んでいます。

セコムのCSR トピックス

■ オープンイノベーションの推進

セコムの持つ経営資源と外部との戦略的な協働を図り、多様化する社会のニーズに応える新サービス創出をめざすオープンイノベーションを推進。アイデアや最新技術を有する企業・専門家とのワークショップ「セコムオープンラボ」を開催しています。



セコムオープンラボ

■ 社員満足度の向上

社員一人ひとりがモチベーション高く、それぞれの“想い”を実現するために能動的に挑戦するからこそ、お客様の期待を超える質の高いサービスを提供することができ、社会からの信頼につながります。セコムでは、この原点となる社員満足度を高めるさまざまな施策を行っています。

■ 女性の活躍推進

セコムは、仕事と家庭の両立支援や社員の働きやすい環境づくりを推進しています。また、専門セクション「女性の活躍推進委員会」を設置し、会社全体で女性社員の活躍推進に取り組んでいます。



女性の活躍推進委員会

■ 長時間労働防止の取り組み

社会課題である長時間労働を防止するために、人事部と関連部門に専門の担当者を配置しました。出退社時間を管理する仕組みを構築し、継続的に時間管理と改善などの指導を行っています。

■ 温室効果ガス排出削減の中長期目標を策定

セコムでは、COP21で採択された「パリ協定」や日本政府の「地球温暖化対策計画」を踏まえ、従来の削減目標に加えて、セキュリティサービス事業の新たな2030年度中期目標を策定。さらに2050年に向けて、温室効果ガス排出の大幅削減をめざしています。

・ 短期目標(従来の削減目標)

2020年度まで、CO₂排出を、毎年1.5%継続的に削減する

・ 中期目標

2030年度の温室効果ガス排出を、2013年度比で35%削減する

・ 長期的にめざす姿

2050年に向けて温室効果ガス排出の80%削減をめざす

「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」のオフィシャルパートナー

セコムは、2020年に開催される「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」のオフィシャルパートナー(セキュリティサービス&プランニング)として、「安全・安心」な大会運営に貢献します。

1964年に開催された東京オリンピック競技大会では、当時はまだ創

成期だったセコムが選手村の警備を担当し、社会から高い評価と信頼をいただき、その後の発展につながりました。

2020年の大会を成功させるために、セコムは大会の「安全・安心」な運営を支援すべく、これからも革新的なサービスの創出に取り組んでいきます。



東京2020オフィシャルパートナー
(セキュリティサービス&プランニング)